



東京都立新宿山吹高等学校
校長 永浜 裕之

自分でデザインする高校生活

本校は、用意された多くの科目の中から、自分の好きな科目を選択し、深く勉強できる学校です。必ず勉強しなければならない科目もありますが、それ以外は自分の好きな科目を選んで学ぶので、一人一人時間割が違います。また、文化祭（山吹祭）や修学旅行等の行事や、たくさんの部活動もありますが、行事や部活動への参加は自由です。掃除当番もないし、クラスの役員や係もありません。したがって、他の高校と比べて、人間関係をあまり気にすることなく、学校生活が送れる環境があります。言い換えると、「あれこれ」と指示をされることが少なく、自分の意志で行動することが求められる学校、ということになります。

本校には、定時制課程（普通科・情報科）と通信制課程（普通科）があります。どちらも、努力次第で3年間で卒業ができます。

定時制は、朝から夜まで、1部から4部の4つの部に分かれます（4部制）。基本的にどれかの部に属して学習します。情報科は、全国で20校、東京都では唯一の教科「情報」の専門学科です。令和元年度まで、文部科学省より、スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）の指定を受けていました。今後もこの成果を生かして参ります。

通信制は、基本的に自宅で学習します。課題に沿ってレポートを書き、提出します。土曜日はスクーリングといって、本校に登校して授業を受けます。

定時制・通信制ともに、進学に力を入れており、昨年度も、国公立大学や、早慶上智理科大・GMARCH等の難関私大に現役で定通合わせて50名以上合格しました。

新宿山吹高校は、自立している人にとってはとても居心地がよく、自らの意志で、自分の時間を自由に使うことができます。逆に、今自分が何をすべきかあやふやな人にとっては、何もせずに時間が過ぎていってしまう可能性があります。先生たちは、勉強や進路や生活のことについてアドバイスをしてくれますが、自分から積極的に相談する姿勢が大切です。

「どんな人生を歩むのか、そのために今何をするのか」、自分で考え、自己管理し、高校生活をデザインして「自分らしい学校生活」を送り、将来の大きな夢を実現しましょう。皆さんの出願をお待ちしています。

校章の由来



校名の頭文字S・Yから新しい時代に向かって躍進する若者の情熱と情報化社会に立ち向かう行動をイメージしたもの

教育目標

自 己
個性・判断力・創造力

社 会
他者尊重・思いやり

貢 献
目的意識・専門性・職業観



知性・感性・徳性・体力を身に付けた
人間の育成

学校案内 目次

1. 本校の5つの特徴	3	ページ
2. 時間割を作ってみよう！	4	ページ
3. 各部（1～4部）の生活の様子	6	ページ
4. 情報科	8	ページ
5. 年間行事と部活動	12	ページ
6. 心のオアシス	13	ページ
7. 卒業生からのmessage	14	ページ
8. 進路状況	15	ページ

1. 本校の5つの特徴

【特徴①】 単位制・無学年制

「単位制」・・・必履修科目以外は自分で好きな科目を選んで学習できます（自分で時間割を作ります）。一度履修・修得した科目を再度履修・修得する必要はありません。

「無学年制」・・・学年がないため留年がありません（自分で決めたペースで単位を修得していきます）。

※本校は、都立最初の単位制高校です。また、無学年制は本校だけです。

【特徴②】 普通科 / 情報科

区分	学科	人数	
定時制課程	普通科（1・2・3・4部）	480	720
	情報科（2・4部）	240	

※専門教科「情報」を総合的に学べるのは都立で本校のみです。

【特徴③】 朝から夜までの四部制（時間割の中心となる時間帯が部ごとに異なります）

校時	授業時間	定時制課程（月曜日～金曜日）			
		普通科		情報科	
1・2	8:40 ～10:20	1部			
3・4	10:40 ～12:20		2部		2部
昼休み					
5・6	13:10 ～14:50			3部	
7・8	15:10 ～16:50				
夕休み					
9・10	17:20 ～19:00			4部	4部
給食					
11・12	19:30 ～21:10				

※土曜日の授業はありません。

※HR担任がいて、HRの時間（週に1回）もありますが、生徒一人一人の時間割は違います。

※部活動は、顧問と部員の時間を調整して活動時間を決め、参加できる時間帯に参加します。

【特徴④】 落ち着いた雰囲気での授業

定時制の特徴をいかした少人数クラス（10～30人前後）で、落ち着いた雰囲気での学習ができます。

生徒や保護者向けアンケートで、約94%以上の方が、本校に入学して「良かった」と答えました。

また、教科指導には、90%以上の生徒が「満足している」と答えています。

※制服はなく、学校行事への参加も強制はしません。各自が自覚を持って生活しています。

【特徴⑤】 充実の相談体制

HR担任、教科担任、相談室、保健室、進路指導室の担当教員が、生徒のみなさんの学習や部活動、家族や友人との人間関係、自分の将来や進路のことなど、様々な相談に応じます。

そして、相談室には、2人の相談室担当教員が常駐し、生徒の皆さんや保護者の方々からの相談に対応しています。

※その他、社会人の学習要望に応えた「生涯学習講座」を開設しています。

また、地域の社会教育団体やスポーツ団体等への学校施設の開放を行っています。

2. 時間割を作ってみよう！

【Step 1】卒業の要件を確認

以下の（ア）～（ウ）をすべて満たした場合、卒業となります。

- （ア）高等学校に3年間以上在籍すること
- （イ）74単位以上修得すること
- （ウ）必修科目を全て履修すること

※（イ）のうち、情報科の生徒は、専門教科「情報」の科目を25単位以上修得すること

他の高等学校の在籍経験がある場合は、本校の規定に従って、在籍年数と修得単位を認定し、上記（ア）～（ウ）に含めることができます。

【Step 2】開講科目一覧から授業を選択

【令和7年度 第1学年相当入学生の教育課程】(予定)

※一部変更する場合があります。

	科目	単位		科目	単位		科目	単位		科目	単位
国語	現代の国語	2	数学	数学Ⅰ	4	芸術	音楽Ⅰ	2	情報	情報Ⅰ	2
	言語文化	2		数学Ⅰ<High Level>	4		音楽Ⅱ	2		情報Ⅱ	2
	論理国語	4		数学Ⅱ	4		美術Ⅰ	2	情報 (専門)	情報産業と社会	2
	文学国語	4		数学Ⅱ<High Level>	4		美術Ⅱ	2		課題研究	2
	古典探究	4		数学Ⅲ	4		工芸Ⅰ	2		情報の表現と管理	2
	現代文(入試演習)	2		数学A	2		工芸Ⅱ	2		情報テクノロジー	2
	古典(入試演習)	2		数学B	2		書道Ⅰ	2		情報セキュリティ	2
	小論文演習	2		数学C	2		書道Ⅱ	2		情報システムのプログラミング	2
地理歴史	地理総合	2	数学Ⅰ(入試演習)	2	外国語	英語コミュニケーションⅠ<基礎>	4	ネットワークシステム		2	
	地理探究	4	数学Ⅱ(入試演習)	2		英語コミュニケーションⅠ<標準>	4	データベース		2	
	歴史総合	2	数学発展演習	2		英語コミュニケーションⅡ<基礎>	4	情報デザイン	2		
	日本史探究	4	理科	物理基礎		2	英語コミュニケーションⅡ<標準>	4	コンテンツの制作と発信	2	
	世界史探究	4		物理		4	英語コミュニケーションⅢ	4	メディアとサービス	2	
	日本史演習	4		化学基礎		2	人間と社会	論理・表現Ⅰ	2	情報実習	4
	世界史演習	4		化学		4		論理・表現Ⅱ	2	情報基礎実習	2
	公民	公共		2		生物基礎	2	論理・表現Ⅲ	2	プログラミング基礎	2
倫理		2		生物	4	フランス語	2	コンピュータグラフィックス	2		
保健体育		政治・経済		2	地学基礎	2	総合的な探究の時間	総合英語Ⅰ	4	情報コンテンツ実習	2
				2	物理演習	2		家庭総合α	2	課題研究(発展)	4
	2		化学演習	2	家庭総合β	2	人間と社会	人間と社会	1		
	2		生物演習	2	家庭(専門)	ファッション造形基礎		2	総合探究A	1	
2	体育1～11	各2	英語(専門)	総合英語Ⅰ	4	フードデザイン	2	総合探究B	2		
	保健α	1	家庭	家庭総合α	2						
	保健β	1		家庭総合β	2						

【Step 3】自分の条件に合わせて時間割を作る

① 1学年相当に入学した場合

- ・モデル時間割を参考にして、自分の時間割を作成

② 2学年相当以上に転入学・編入学した場合

- ・前籍校で修得認定された単位を、本校の規定にしたがって単位認定
- ・卒業要件にあわせて、自分の時間割を作成

◆たとえば・・・普通科2部の2学年相当以上に編入学したA君の場合

※卒業要件：①高校に3年以上の在籍 ②74単位以上の修得 ③必履修科目を全て履修

- ・前籍校を2学年で中途退学した。ただし31単位は修得済みである。
- ・本校の普通科2部に編入学。本校の規定にしたがい、入学前単位として31単位修得を認定した。
- ・前籍校での1年があるため、本校に2年在籍すれば卒業が可能である。（卒業要件①）
- ・入学前単位31単位があるため、本校では残り43単位の修得が必要である。（卒業要件②）
- ・必履修科目の履修をなるべく早く終わらせる。（卒業要件③）

	必履修科目											自由 選択 科目	総合 探究	人間 と 社会	計		
	国語		地歴	公民	数学	理科		体育		芸術	外国 語					家庭	情報
前 籍 校	現代 の 国語 (2)	言語 文化 (2)	歴史 総合 (2)	公共 (2)	数学 I (4)	化学 基礎 (2)		体育 (3)	保健 (1)	美術 I (2)	英語 コミュニ ケーション I (4)		情報 I (2)	数学A (2) 論理 表現I (2)	(1)		31
山吹 1年 目			地理 総合 (2)			物理 基礎 (2)	生物 基礎 (2)	体育 (4)	保健 (1)				家庭 総合 (4)	数学II (4) 英語コミュニ ケーションII (4)	(1)	(1)	25
山吹 2年 目	本校2年目は残り18単位以上を進路や興味関心に合わせて選択												(1)				

時間割が完成！

校時	月	火	水	木	金
1・2		物理基礎		家庭総合 α	授業を登録しませんでした
3・4	家庭総合 β	英語コミュニ ケーションII	HR 保健	英語コミュニ ケーションII	
昼休み					
5・6	体育	地理総合	体育	生物基礎	
7・8	数学II		数学II		
夕休み					
9・10					
給食					
11・12					

①時間割とは別に登録できる科目があります

- ・総合的な探究の時間
- ・人間と社会

②部活動は、授業のない時間帯に参加します

③時間割づくりは相談しながら

- ・新入生には、本校教員がついて時間割づくりを行います
- ・在校生の時間割づくりは、HR担任と相談して行います

3. 各部（1～4部）の生活の様子

※掲載された授業は、あくまでも例です。また、写真の生徒のものではありません。

普通科 1 部



授業の中心は
8:40～12:20

校時	時間	月	火	水	木	金
1・2	8:40～10:20	体育	現代の国語	生物基礎	音楽Ⅰ	言語文化
3・4	10:40～12:20	数学Ⅰ	体育	保健α	数学Ⅰ	化学基礎
				HR		
昼休み						
5・6	13:10～14:50	論理・表現Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	家庭総合α	公共	英語 コミュニケーションⅠ
7・8	15:10～16:50					

普通科 2 部



授業の中心は
10:40～14:50

校時	時間	月	火	水	木	金
1・2	8:40～10:20	英語 コミュニケーションⅠ	現代の国語	英語 コミュニケーションⅠ		言語文化
3・4	10:40～12:20	公共	体育	HR	家庭総合α	数学A
				保健α		
昼休み						
5・6	13:10～14:50	数学Ⅰ (High Level)	化学基礎	歴史総合	数学Ⅰ (High Level)	物理基礎
7・8	15:10～16:50				体育	

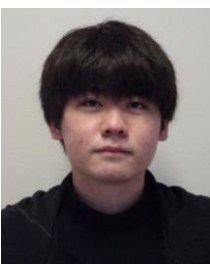
普通科 3 部



授業の中心は
13:10～16:50

校時	時間	月	火	水	木	金
3・4	10:40～12:20		地学基礎	公共		化学基礎
昼休み						
5・6	13:10～14:50	現代の国語	英語 コミュニケーションⅠ	家庭総合α	言語文化	英語 コミュニケーションⅠ
7・8	15:10～16:50	数学Ⅰ	体育	情報Ⅰ	数学Ⅰ	保健α
						HR
夕休み						
9・10	17:20～19:00	地理総合			論理・表現Ⅰ	

普通科 4 部



授業の中心は
17:20～21:10



※給食（ごはんの日）

校時	時間	月	火	水	木	金
5・6	13:10～14:50					
7・8	15:10～16:50	公共	体育	家庭総合α	歴史総合	音楽Ⅰ
夕休み						
9・10	17:20～19:00	生物基礎	保健α	英語 コミュニケーションⅠ	数学A	英語 コミュニケーションⅠ
			HR			
給食						
11・12	19:30～21:10	現代の国語	数学Ⅰ	言語文化	化学基礎	数学Ⅰ

※上級生になると昼間の時間帯の授業を増やすことも可能です。

情報科 2 部



授業の中心は
10:40～14:50

校時	時間	月	火	水	木	金
1・2	8:40～10:20		数学 I	生物基礎		数学 I
3・4	10:40～12:20	情報の表現と管理	現代の国語	プログラミング基礎	情報産業と社会	言語文化
昼休み						
5・6	13:10～14:50	体育	情報デザイン	歴史総合	情報基礎実習	保健α
						HR
7・8	15:10～16:50	英語コミュニケーション I			英語コミュニケーション I	

情報科 4 部



授業の中心は
17:20～21:10



※給食（パンの日）

校時	時間	月	火	水	木	金
5・6	13:10～14:50					
7・8	15:10～16:50	英語コミュニケーション I	数学 I	公共	英語コミュニケーション I	数学 I
夕休み						
9・10	17:20～19:00	現代の国語	HR	言語文化	情報産業と社会	情報の表現と管理
			保健α			
給食						
11・12	19:30～21:10	情報基礎実習	情報デザイン	体育	化学基礎	プログラミング基礎

※上級生になると昼間の時間帯の授業を増やすことも可能です。

【本校の生徒たち】

本校には、様々な年代の生徒たち、様々な地域から通う生徒たちがいます。
今までに経験したことのない新しい出会いが待っているかもしれません。

①入学者選抜応募状況（令和6年度）

		受験区分	募集人員	応募人員	受検人員	合格者数	
定時制課程	普通科	1 学年相当	100	221	183	112	
		2 学年相当以上	50	4	4	3	
	情報科	1 学年相当	一般	46	101	97	55
		推薦	19	59	59	19	

②生徒の年齢構成（令和6年5月1日現在）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
定時制課程	662	33	2	2	0	1	700
生涯学習	0	0	2	16	55	350	423

※応募人員は志願者の第一志望による
※合格者には、第二志望以降の者も含む。

③在校生居住地別生徒数（令和6年5月現在） ※上位30位

順位	区市町村	人数	順位	区市町村	人数	順位	区市町村	人数	順位	区市町村	人数
1	世田谷区	60	8	杉並区	30	15	西東京市	17	21	荒川区	12
2	練馬区	58	9	豊島区	29	16	武蔵野市	15	23	調布市	11
3	新宿区	53	10	足立区	23	17	渋谷区	14	23	小金井市	11
4	江戸川区	36	11	文京区	22	18	港区	13	25	三鷹市	10
5	江東区	35	12	品川区	18	18	北区	13	26	台東区	9
6	板橋区	31	13	大田区	17	18	町田市	13	26	墨田区	9
6	中野区	31	14	葛飾区	16	21	千代田区	12	26	東村山市	9

4. 情報科

本校情報科は、専門教科情報科が総合的に学べる、都内唯一の学科です。情報社会では、どんな分野も情報技術とつながり発展しています。情報技術をより多く学び、新たな可能性を広げましょう！

【情報科の特色】

①情報社会で活躍できる人材を目指す

共通教科の力に加え、情報各分野の知識・技術を活かして社会に貢献する人材を目指します。

②好きなことをじっくり探究する

課題研究は「情報」に関するテーマを自ら設定し、研究活動を行う授業です。1年間の終わりにその成果を発表し、他者と共有します。興味のある分野について、自らの学びを振り返りながら主体的に学習します。

③少人数教育で、生徒同士、生徒と教員のコミュニケーションを深める

情報科では少人数授業を多く実施しています。得意分野が異なる情報科教員が10名以上在籍しており、知識や技術を学ぶことはもちろん、教員とのコミュニケーションを深めることができます。

④充実した情報関係施設で学ぶ

パソコン教室は全部で4教室、プログラミングやコンテンツ制作に適した環境があります。授業ではプロが使っているものと同じアプリを使用しています。充実した環境でトライ＆エラーを繰り返し、情報技術を向上させることができます。

【情報科の科目】

共通的分野

情報産業と社会	情報社会や情報技術について幅広く学ぶ、様々な情報専門科目で学ぶ上で基盤となる科目
情報基礎実習	基礎的な情報技術の実習（文書作成、表計算、Web（HTML/CSS/JavaScript））
情報の表現と管理	目的に応じた情報の表現についての学習（文書や図表、画像による表現、プレゼン）
情報セキュリティ	情報セキュリティに関する学習
情報テクノロジー	情報産業を支える情報テクノロジーの学習

情報システム分野

プログラミング基礎	アルゴリズムとプログラミングに関する学習（基礎）
データベース	データベース構築に関する学習（データベース管理システム）
情報システムのプログラミング	アルゴリズムとプログラミングに関する学習（応用）およびアプリ制作の実習を行う。
ネットワークシステム	情報通信ネットワークシステムに関する学習

コンテンツ分野

情報デザイン	情報デザインに関する基礎的な学習（グラフィックデザイン）
コンテンツの制作と発信	情報コンテンツ制作と発信に関する学習（アニメーション、映像制作）
コンピュータグラフィックス	静止画像および3次元コンピュータグラフィックスに関する学習（画像処理、3DCG）
メディアとサービス	情報メディアの特質についての学習（DTP、Webコンテンツ）

総合的科目

情報コンテンツ実習	コンテンツ制作の実習を行う
情報実習	各分野について総合的かつ協動的に学習する（Webシステム実習、アプリ制作）
課題研究	情報に関する課題を設定し、課題解決を図る研究活動
課題研究（発展）	

※一部変更する場合があります。

【情報科専門科目の構成と履修順序イメージ】

	1年目	2年目以降	
	レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ
情報システム分野	プログラミング基礎	データベース 情報システムのプログラミング ネットワークシステム	
共通的分野	情報産業と社会 情報基礎実習 情報の表現と管理	情報セキュリティ 情報テクノロジー	情報コンテンツ実習 課題研究 情報実習
コンテンツ分野	情報デザイン	コンテンツの制作と発信 コンピュータグラフィックス メディアとサービス	課題研究（発展）

【情報科の特徴的な取組】

情報科では平成29年度から3年間、文部科学省スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）の指定を受け、大学・研究機関、企業と連携し、先進的な学びに取り組んできました。令和2年度からは文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（事業特別校）」の指定を受け、地域の課題を解決する活動など社会とつながった学習をしています。令和3年度から情報オリンピック指定校に認定されています。また、令和5年度からは、東京都から「専門高校における民間OB等活用事業」の指定を受け、外部機関と連携して特別授業等を実施しています。

※下記は、近年の情報科の活動例です。

● 講演会・特別授業

企業講演会



スペシャリストからの特別授業

● プロジェクト活動

STプロジェクト



有志のプロジェクト活動として、学校説明会や全国産業教育フェアでの作品展示をする活動をするなど、幅広い活動をしています。

● 情報科発表会



情報科生徒の課題研究についての発表会です。
2023年3月13日（月）開催
13:00 開会 15:00 閉会
会場 3階エレベーターホール前
協賛 大講義室、第3パソコン教室、318教室

情報科の活動

企業の方を招いての講演会や特別授業などを実施して最新の技術やより深い専門性を学んでいます。年度末には1年間の研究成果を発表する情報科発表会を開いて、課題研究などの科目で研究した成果を報告しています。

□ 全国産業教育フェアへの参加



AIプログラミングコンテスト(新潟大会)



作品展示 (福井大会)

□ 全国専門学科情報科研究協議会への参加



京都大会での発表



表彰式の様子

全国の専門学科の高校が集まる大会で、毎年生徒がこれまでの研究成果を発表しています。

PICK UP 【共通的分野】

◆情報基礎実習(学校設定科目)

情報科の専門科目を学ぶ上で必要となる基礎的な技術を学習します。タイピング、文書作成、表計算、簡単なWebページ制作など、コンピュータに関する幅広い実習を行います。この科目を学習することにより、コンピュータをあまり操作したことがない人でも自信を持つことができるようになります。



PICK UP 【情報システム分野】

現代社会ではパソコンやスマートフォンはもちろんのこと、家庭生活に必要な電化製品にもコンピュータが組み込まれています。また、買い物や電車による移動といった社会生活でも、コンピュータを使った情報システムが欠かせません。システム系科目では、このコンピュータや情報システムを動かす仕組みについて学習します。

◆プログラミング基礎(学校設定科目)

コンピュータで処理するためには、プログラムが必要です。また、プログラムを作成するには、処理する手順が必要であり、これをアルゴリズムと呼んでいます。授業では基本的なアルゴリズムの理解とプログラミングなどの実習を行います。

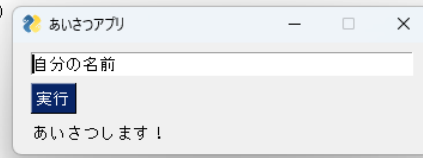
```
import PySimpleGUI as sg
sg.theme("Default")

def change():
    ans=values["name"]+"さん、こんにちは!"
    window["txt"].update(ans)

layout=[
    [sg.Input("自分の名前",key="name"),
    [sg.Button("実行",key="btn"),
    [sg.Text("あいさつします!",key="txt")]]],
]

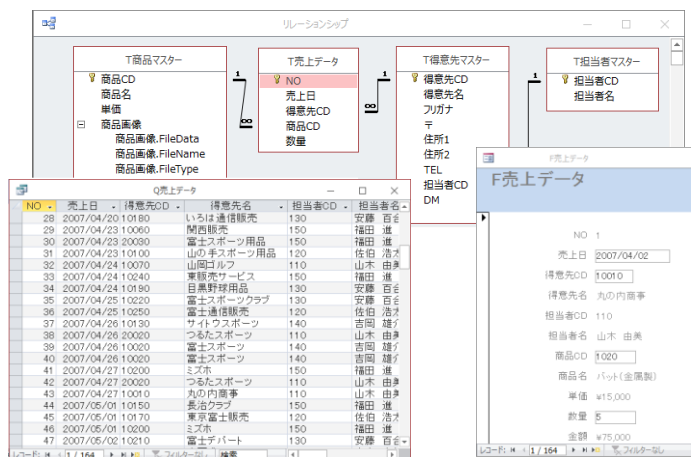
window = sg.Window("あいさつアプリ",layout)

while True:
    event,values=window.read()
    if event=="btn":
        change()
    elif event==None:
        print("またね!")
        break
window.close()
```



◆データベース

インターネットの検索サイト、チケットの予約システム、ブログ、オンラインショッピングなど、情報システムでは大量のデータを扱っており、このデータを管理する機能がデータベースです。授業ではデータベースの設計と構築に関する知識、アプリケーションソフトウェアによるデータベースの構築、データベース管理システムの操作を学習します。

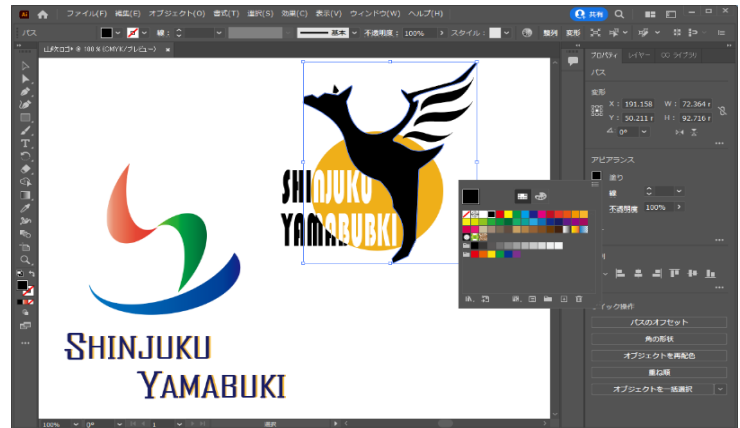


PICK UP 【コンテンツ分野】

情報の分野でコンテンツといえば「音楽、映像、イラストレーション、コンピュータグラフィックス、アニメーション、Webやゲーム、出版」などの作品を指すと考えればよいでしょう。コンテンツ系科目では、様々な情報の表現、デザインやレイアウト、コンテンツ作成について学習します。

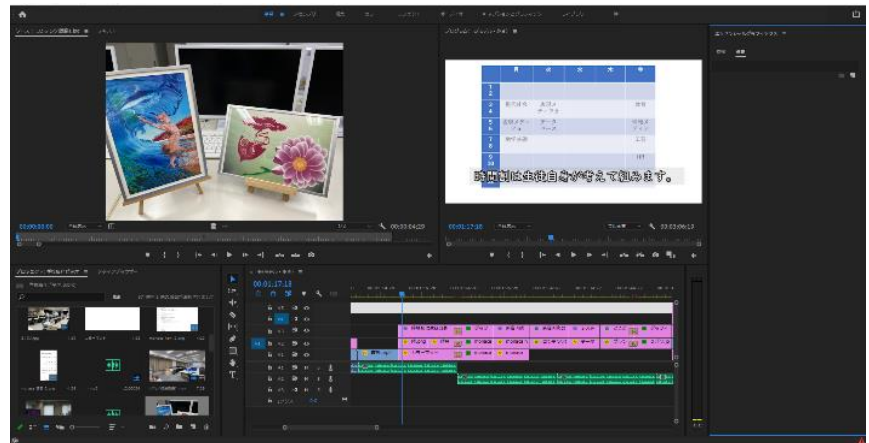
◆情報デザイン

私たちの身の周りには、目的に応じてデザインされた情報が溢れています。授業では、デザインとは何か、情報をどのようにデザインするか、色や形などの造形要素、表現技法と心理や感情への影響などの知識を学びながら、グラフィックソフトウェアの操作や作品制作の実習を通して情報デザインの技術を身につけます。



◆コンテンツの制作と発信

音声や動画、アニメーションなどのコンテンツ制作について講義のほか、アプリケーションソフトウェアの操作や作品制作の実習を行いながら学習します。

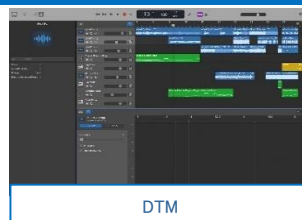


PICK UP 【総合的科目】

◆課題研究

日常の問題を情報技術を使って解決するために自らテーマを設定し、1年かけて研究活動を行います。仲間と協働して研究したり、企業や大学などと連携したテーマが設定されることもあります。

年度末には、希望者が成果を発表することができる「情報科発表会」を実施しています。



月	火	水	木	金	発表日	発表後
10/1					発表前	発表後
10/2					発表前	発表後
10/3					発表前	発表後
10/4					発表前	発表後
10/5					発表前	発表後
10/6					発表前	発表後
10/7					発表前	発表後
10/8					発表前	発表後
10/9					発表前	発表後
10/10					発表前	発表後
10/11					発表前	発表後
10/12					発表前	発表後
10/13					発表前	発表後
10/14					発表前	発表後
10/15					発表前	発表後
10/16					発表前	発表後
10/17					発表前	発表後
10/18					発表前	発表後
10/19					発表前	発表後
10/20					発表前	発表後
10/21					発表前	発表後
10/22					発表前	発表後
10/23					発表前	発表後
10/24					発表前	発表後
10/25					発表前	発表後
10/26					発表前	発表後
10/27					発表前	発表後
10/28					発表前	発表後
10/29					発表前	発表後
10/30					発表前	発表後
10/31					発表前	発表後

履修登録システム開発

5. 年間行事と部活動

◆おもな年間行事

前期	4月	前期始業式 入学式 対面式 部活動紹介 ウォークラリー 進路オリエンテーション 『人間と社会』オリエンテーション 進路講演会 校内学力テスト	後期	8月	部活動合宿、サマーキャンプ
	5月	生徒総会 ボランティアワークショップ セーフティ教室 進路に関する保護者説明会 学校推薦総合選抜説明会		9月	共通テスト説明会
				10月	前期終業式 進路適性検査 デイキャンプ 健康講話
	6月	キャリアガイダンス 就職説明会		11月	遠足
7月	保護者面談 卒業生を囲む会 保護者会 修学旅行(隔年) 球技大会	12月	山吹祭(文化祭) 履修説明会 生徒面談		
		1月	※推薦入試(情報科のみ)		
			2月	※一般入試	
			3月	卒業式 修了式	



入学式



進路ガイディング



卒業生を囲む会



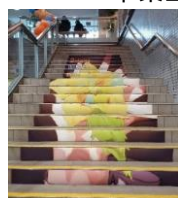
修学旅行



遠足(ディズニランド)



文化祭(山吹祭)



卒業式



◆部活動・・・顧問と部員で相談して活動時間を設定。複数の部に所属することも可能

定時制	体育系	硬式テニス部 バスケットボール部 バレーボール部 バドミントン部 軟式野球部 水泳部 卓球部 自転車競技部 ハイキング部 サッカー部 剣道部
	文化系	音楽部 美術部 茶道部 演劇部 書道部 文芸部 数学研究会 放送部 将棋部 囲碁部 新聞部 家庭科部 マンガイラスト研究部 映画クラブ 写真部 軽音部 ジャズ部 Various Artists IT研究部 合唱部 伝統文化研究会 科学研究部 ボランティア研究部 英語部 (同好会) ピアノ ウェイトトレーニング 陸上競技 哲学対話 ガーデニング 多文化共生研究



軟式野球部



卓球部



バドミントン部



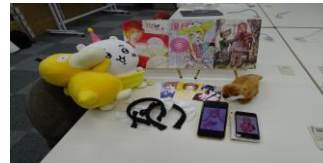
演劇部



バスケットボール部



サッカー部



マンガイラスト研究部



軽音部

6. 心のオアシス

【生徒相談室】

1. 都立高校で唯一の相談室担当教員

- ①開校当初から、相談室に2名の相談室担当教員が常駐。月～金の朝から夜まで相談室で対応
- ②スクールカウンセラー、ユースソーシャルワーカーが週2日ずつ勤務

2. 個別相談だけではなく、フリーコーナーとしての場所も提供

- ①個別相談で、生徒の皆さんの学校生活をサポートします。
(学習、学校生活、進路、性格・人間関係、生活福祉等の相談を受けています)
- ②フリーコーナーでは、休憩、自習や読書、友人との談話、昼食をとることもできます。

3. いろいろな学校行事も実施 (②③は希望者が参加)

- ①新入生のホームルームで、仲間作りをはじめ、クラス全体でソーシャルスキル学習
- ②年9回の自己探索学習 (不安のコントロール・アサーション・問題解決スキル等の学習)
- ③8月のサマーキャンプ、10月のデイキャンプで、野外活動を通じた共同体験

4. 保護者の方々のグループや個別面談も実施

- ①毎月1回、保護者面談オープン・デイ開催。保護者同士が交流する場を設け、保護者をサポート。
- ②保護者の方々からの電話相談や来室相談に対応。



相談室



サマーキャンプ



デイキャンプ

【校舎案内】



エントランス



ラウンジ



自習室



図書室



パソコン室 (4室)



給食室



テニスコート



温水温室プール



保健室



山吹キャラ
やまぶきちゃん

7. 卒業生からのmessage



普通科 1部 S・Tさん
出身中学校：文京区立第九中学校
進路先：玉川大学 観光学部

新宿山吹高校では、自由な環境で、自分らしい学校生活を送ることができます。例えば、自分の好きな服装で登校し、一人一人が自分の目標にあった時間割を作成し、勉強に取り組めます。不安な時は先生方が手厚いサポートをしてくれるので安心です。私は、理系も文系もバランスよく授業を受けられました。学校行事で思い出に残っているものは文化祭です。クラス展示やガーデニング同好会ではクラスメイトや部員と買い出しや教室の飾りつけなどをしました。また文化祭実行委員として、生徒の自主性を尊重したイベントを計画し、文化祭を盛りあげることができました。自分自身もとても楽しく、山吹生やお客さんの笑顔を見ることができて嬉しかったです。

多くの刺激を受けお互いに励ましあって過ごした日々は、今では私の宝物です。新宿山吹高校では、自分次第でいくらかでも充実した学校生活を送ることができると思います。新宿山吹高校での生活を楽しんでください！



普通科 2部 I・Tさん
出身中学校：世田谷区立深沢中学校
進路先：早稲田大学 商学部

山吹の良さは、生徒の自立を促す自由さにあると思います。具体的には、自分で時間割を作成する点、生徒のイベント行事への参加は任意である点、自己決定事項が多い点、クラスでの集まりが少なく、個人での行動が比較的多いため、学校の閉塞感や束縛感をあまり感じさせない点等が挙げられます。私は、中学校ではクラスに馴染めず、不登校になることを繰り返してきました。でも、この高校では自由な校風の助力もあり、困ったときに頼ることができる友達や、分からない問題を聞きにいける先生方に恵まれ、自分の決めた志望校に向けた勉強に全力投球することができました。山吹のリベラルな校風はまだ心身の未熟な生徒を優しく受け止め、生徒がやりたいこと、なりたいものを発見し、探究することを促進させる環境を形作っていると思います。



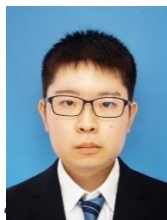
普通科 3部 M・Tさん
出身中学校：江戸川区立清新第二中学校
進路先：東京理科大学 理学部第一部

私が思う新宿山吹高校の良さは"自由"と"多様性"に長けているところです。"自由"があるからこそ、自分の興味のあることに没頭することができます。私は物理や数学が好きだったので、問題を解いたり部活で実験をしたりしていました。"自由"は窮屈さを感じさせません。私は中学時代、クラス内でのカースト制度や仲間はずれを過敏に意識して過ごしていました。しかし、山吹に入ってからクラスでの活動が比較的少なく身軽になれました。おかげで憂鬱にならず学校へ通うことができました。また山吹での"多様性"とは、ありのままの自分を見つけてくれることです。中学時代、私は周りとは違う自分が嫌でした。しかし、「男の人が常用してスカートファッションとして着用してもいいのではないか」等、社会的に相違する価値観を山吹にいる人たちは簡単に受け入れてくれます。だからこそ、私は本当に自分がしたいことは何なのかを省みることができました。山吹には沢山の時間と価値観が詰まっています。ぜひ、入学したら山吹の"自由"と"多様性"を堪能してみてください。



普通科 4部 K・Kさん
出身中学校：青陵中学校
進路先：東海大学 法学部

新宿山吹高校はとても特徴的な学校です。学年がない、服装も自由、学校への出入りが自由、授業や時間帯も自分で選択することができる、これらは今でもこの学校に入ることができて良かったと思える理由でもあります。さらに2つの点に絞ります。1つ目は、私と同じように不登校経験のある仲間や、それを理解してくれる先生方がいることです。不登校であったからといって、肩身の狭い思いをすることは、私にはありませんでした。2つ目は、多種多様な空間があることです。学校にはラウンジ、図書室、自主室、空き教室等、さまざまな空間があります。これらは自分の気分や作業に合わせて好きに使うことができます。空き教室にはとても助けられました。このような点を踏まえて、私は楽しい学校生活を送れたと思います。皆様が理想的な学校生活を送れることを願っています。



情報科 2部 S・Tさん
出身中学校：都立富士高等学校付属中学校
進路先：工学院大学 情報学部

私は中学校に馴染めず、附属校には進学しないで山吹高校に入学しました。山吹高校には魅力が2点あります。1点目は相談室が通いやすい点です。私は立ち話から個人面談までできる相談室に救われました。さらに、私と似た境遇の人たちと友達になることもできました。2点目は進路指導が手厚い点です。私は指定校推薦を利用しました。その際、志望理由書の添削や面接の練習を進路室の先生に手伝っていただきました。在学中にお世話になった先生方、本当にありがとうございました。大学進学を考えている新入生へアドバイスです。指定校推薦は卒業年度までの授業計画を1年目から綿密に練らなければ合格を勝ち取れません。これから入学する皆さんの活躍を祈っています。



情報科 4部 H・Sさん
出身中学校：新宿区立落合中学校
進路先：日本電子専門学校AIシステム科

私は中学3年生の時に、朝起きられなく不登校になりました。進路に迷った時、昔からプログラミングに興味があったため、実践的な技術が学べる通信制高校か、新宿山吹高校の情報科に進学するかで迷っていました。結果的に情報科の4部に進学しましたが、最初は新宿山吹の温かさと履修の自由さに驚愕したことをよく覚えています。情報科のカリキュラムは比較的新しい高校に比べると、少し基礎的に感じてしまうかもしれません。その一方で、システム系科目からデザイン科目まで幅広く、取りたい授業を選択したり、学外や独学で学ぶ時間を作ることができるのは、新宿山吹ならではの強みだと感じています。もし、私と同じように興味ある分野がある方は、ぜひ新宿山吹の自由な時間を活用して深めてみてください。

8. 進路状況

◆過去3年間の合格実績

国公立大学	令和5年度	令和4年度	令和3年度	私立大学	令和5年度	令和4年度	令和3年度	私立大学	令和5年度	令和4年度	令和3年度
茨城大学	1			札幌学院大学			1	東京未来大学		1	4
香川大学			1	産業能率大学		1	1	東京薬科大学			1
神奈川県立保健福祉大学	1	1		実践女子大学	1	2		東京理科大学	4	6	9
金沢大学	1			芝浦工業大学			2	同志社大学			1
九州大学		1		城西大学	2	1		東都大学	1		
島根大学		1		上智大学		7	4	東洋学園大学		1	
島根医科大学			1	昭和音楽大学	1			東洋大学	6	8	17
都留文科大学			1	昭和女子大学	4	1		獨協大学	1	4	1
電気通信大学	1			駿河台大学		2		長崎外国語大学		1	
東京学芸大学			1	聖学院大学			1	新潟産業大学	1		
東京藝術大学	1			成蹊大学	4	2	2	二松學舎大學	1		2
東京工業大学		1		成城大学	9	3	3	日本経済大学		1	
東京大学		1	1	聖心女子大学	1			日本歯科大学		1	
東京農工大学	1	1		聖徳大学		1		日本社会事業大学		2	
東北大学		1		摂南大学			1	日本獣医生命科学大学			2
都立大学			4	専修大学	3	8	2	日本女子大学	1	1	
北海道教育大学函館校	1			洗足学園音楽大学			1	日本体育大学	2		
				創価大学		2	1	日本大学	11	22	10
私立大学	令和5年度	令和4年度	令和3年度	大正大学	3	5	12	日本薬科大学			1
青山学院大学	5	2	3	大東文化大学	2		2	文化学園大学		1	
亜細亜大学	2	3	4	高千穂大学		1	1	文教大学			3
跡見学園女子大学		1	2	拓殖大学	1	2	2	文京学院大学		1	
浦和大学		1		玉川大学	2		2	法政大学	6	8	15
桜美林大学	4		3	多摩美術大学	1			放送大学	1	1	
大妻女子大学	1			千葉工業大学	2	5	1	武蔵大学	6	3	9
岡山理科大学			1	中央大学	5	7	5	武蔵野大学	5		8
嘉悦大学	1			津田塾大学	2			武蔵野美術大学	4		1
学習院大学	2	4	3	鶴見大学			3	明海大学		1	
神奈川工科大学		1	7	帝京科学大学	2		1	明治学院大学	9	4	1
神奈川大学	3	1	1	帝京大学	4	4	6	明治大学	9	5	3
関西学院大学			1	帝京平成大学		3		名城大学		1	
北里大学			1	デジタルハリウッド大学		1		明星大学	3	3	4
京都芸術大学			1	東海大学	6	4	2	目白大学	4	8	4
京都産業大学		1	2	東京医科大学			1	横浜薬科大学			1
共立女子大学		1		東京医療学院大学			1	立教大学	6	4	6
杏林大学	1	1		東京医療保健大学	1			立正大学	1	5	7
近畿大学		2	3	東京家政大学	1	1	2	立命館大学		1	
慶應義塾大学	2	4	4	東京経済大学	5	5	1	龍谷大学	1	2	2
工学院大学	1	2	1	東京工科大学	2		2	流通経済大学			1
皇學館大学			1	東京工芸大学	1	3	6	麗澤大学			3
國學院大学	5	5	3	東京国際大学		1		和光大学	1		1
国際医療福祉大学	1			東京女子大学	1			早稲田大学	2	7	8
国際基督教大学			1	東京通信大学		1	1	和洋女子大学	1	1	1
国士舘大学	3	6	8	東京電機大学	2	6	3	タゲスタン州立医科大学	1		
駒沢女子大学		1	2	東京都市大学			1	北京語言大学		1	
駒澤大学	2	5	4	東京農業大学		7	2	University of Sussex(イギリス)		1	
サイバー大学		1									

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
大学合計	196	241	267
短期大学合計	1	1	3
専門学校合計	26	8	26
就職合計	4	7	3

◆令和5年度卒業生の進路先

	四年制大学	短期大学	専門学校等	専門職大学	就職等	留学等	進学準備	未定	合計
定時制課程	71	1	23	1	4	0	39	12	151

定時制	短期大学	新渡戸文化短期大学
	専門学校 各種学校等	専門学校ESPエンタテインメント東京(2) エアライン・鉄道・ホテル・テーマパーク専門学校東京
		専門学校東京デザイナー学院 HAL東京 専門学校ビジョナリーアーツ 専門学校デジタルアーツ東京
		東京栄養食糧専門学校 東京情報クリエイター工学院専門学校 東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
		東京スポーツ・レクリエーション専門学校 東京電子専門学校 東京俳優・映画&放送専門学校
		専門学校東京ビジュアルアーツ 東京ビューティーアート専門学校 東放学園音響専門学校
		日本工学院専門学校(3) 日本電子専門学校(5) 東京バイオテクノロジー専門学校
早稲田速記医療福祉専門学校 早稲田美容専門学校		
専門職大学	情報経営イノベーション専門職大学	
就職先	カールスジュニアジャパン株式会社 株式会社友愛ハウジング キヤノンアネルバ株式会社	
	コネクシオ株式会社	

新宿山吹高校に行ってみよう

◆学校見学会・学校説明会・個別相談の日程

日程以外の詳細については右側のQRコードをご確認ください。

見学会・7月21日(日)

説明会・10月6日(日)・11月4日(月)・12月21日(土)・12月24日(火)

個別相談・12月24日(火)



◆募集時期一覧

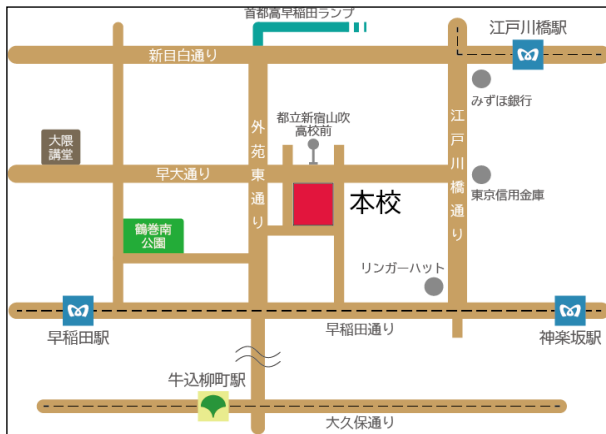
課程	募集時期	募集案内配布時期	備考
定時制	1月(推薦)、2月(一般)	12月下旬	推薦に基づく選抜は情報科のみ

※受検の条件・・・都立の高等学校なので、中学校卒業又は卒業見込みで次の条件が必要
・現在、都内に居住又は勤務しているか、入学日までに都内に住所又は勤務先を有する見込みが確実に
在学中も引き続き都内に居住する又は勤務する人

◆授業料など

平成26年度入学生から公立高等学校の授業料無償制度が廃止され、原則、授業料は全員徴収です。しかし、申請し認定された方は就学支援金が支給され、実質、負担額は免除されます。ただし、既卒者や収入の高い世帯等は就学支援金を受けられません。
※新入生、在校生のいずれの場合も、詳細は経営企画室にお問い合わせ下さい。

◆ACCESS



- 東京メトロ有楽町線
江戸川橋駅から徒歩10分
- 東京メトロ東西線
早稲田駅又は神楽坂駅から徒歩10分
- 都営大江戸線
牛込柳町駅から徒歩15分
- 都営バス
新宿駅西口3番乗場から
「練馬車庫前」又は「練馬駅」行き
都立新宿山吹高校前下車
※駐車場がありませんので、お車でのご来校はご遠慮下さい。

〒162-8612 東京都新宿区山吹町81番地

電話 03(5261)9771 (代表)

定時制職員室 03(5261)9728 (直)

通信制職員室 03(5261)9729 (直)